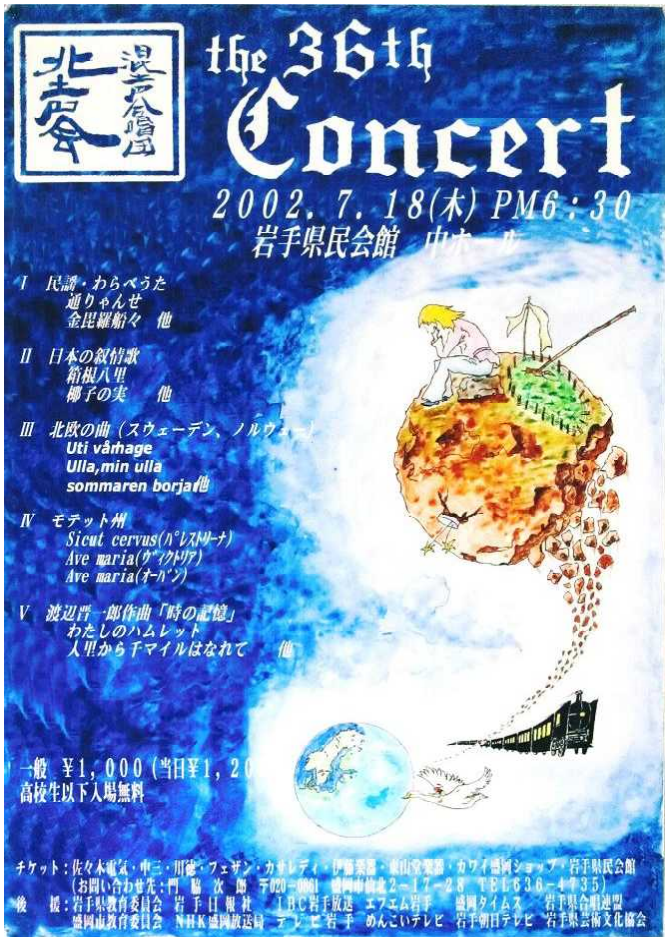


<プログラム>



- 指揮 山田靖了
ピアノ 森明美
- I 民謡・わらべうた
通りゃんせ わらべうた/小林秀雄 編作曲
ずいずいずっころばし わらべうた
小林秀雄 編作曲
よさこい 高知県民謡/平井康三郎
金毘羅船々 香川県民謡/平井康三郎
牛追い唄 岩手県民謡/清水脩 作曲
木曾節 長野県民謡/清水脩 編作曲
ソーラン節 北海道民謡/清水脩 編曲
- II 日本の抒情歌 林光 編曲
浜辺の歌 林古溪 詩/成田為三 曲
椰子の実 島崎藤村 詩/大中寅二 曲
早春賦 吉丸一昌 詩/中田章 曲
箱根八里 鳥居忧 詩/滝廉太郎 曲
- III 北欧の歌
Uti vår hage Hugo Alfvon
Och flickan hon går i ringen Sven-Johanso
Vem kan segla föruntan vind? Nordisk folkmelodi
Sommaren börjar
Ulla, min Ulla C.M.Bellman / Berti Lindsjo 編曲
JENTELOKKEN Geirr Lystup / Knut Mosand
So ro godt barn
- IV モテット集
Sicut cervus. Giovanni Pierluigi da Palestrina
(泉を求める鹿のごとく) 皆川達夫・高野紀子 編
Super flumina Babilonis G.P. da Palestrina
(バビロンの流れに) 皆川達夫・高野紀子 編
Ave Maria Tomas Luis de Victoria
(アヴェ・マリア) 皆川達夫・高野紀子 編
O Magnum Mysterium Tomas Luis de Victoria
(永遠の奇蹟よ) 皆川達夫・高野紀子 編
AVE MARIA (in D) ORBAN.Gyogy
- V 混声合唱曲「時の記憶」
作詞 片岡輝/作曲 池辺晋一郎
わたしのハムレット
一枚のドア ～アンネ・フランクに～
人里から千マイルはなれて～星からの小さな王子へ～
石つぶて ～石コ賢さと呼ばれた少年の日の宮沢賢治に～

<団員名簿・出演者名簿>

＜ Sop ＞			
太田	田和	金子	矢妙
駒木	美和	田中	中育
藤井	明子	小川	クニ子
佐藤	清子	田村	律子
菅野	フジ子	中村	静子
梅内	直子	佐藤	佳奈
＜ Alt. ＞			
佐藤	藤文	子寒	河江
佐々木	和子	関井	トミ子
砂田	夕カ	尾形	和恵
川村	富喜	北田	和治
鎌澤	光子	佐々木	紀子
外館	光代	松尾	洋子
辰巳	美乃子		
＜ Ten. ＞			
尾形	利夫	鈴木	木伸
千葉	昌男	門脇	次一郎
松坂	三攻	藤村	雄治
◎小川	三雄	◎宮野	哲美
＜ Bas. ＞			
佐藤	洗	◎宮	田昭
高照	曉	日野	輝夫
◎菅野	隆一	佐藤	尚史

◎印 北欧演奏旅行特別団員

<指揮者・ピアニスト・役員>

常任指揮者	山田靖了
ピアニスト	森明美
会長	佐藤洗
委員長	松坂攻
副委員長	鈴木伸一
	藤井明子
	小川クニ子
会計	小川美和子
パートリーダー	Sop. 駒木
	Alt. 尾形和恵
	Ten. 尾形利夫
	Bas. 佐藤洗
実行委員長	門脇次郎

<主な活動>平成14年 2002年

- 5/12(日) 盛岡芸術祭三曲演奏会 (市民文化ホール) 賛助出演
- 5/19(日) 盛岡芸術祭 (県民会館) 出演
- 6/22(土)～23(日) 強化合宿 (岩手山青年の家)
- 7/18(木) 第36回定期演奏会 (県民会館中ホール)
- 7/20(土) 福祉フェスティバル第3回リバー&ロードアクト
2002in北上川 (都南大橋河川敷) 出演
- 8/27(火) 佐藤洗コンサート (盛岡劇場) 後援

- 10/12(土)～20(日) 第2次北欧合唱交流演奏旅行
成田全日空ホテル1泊
ストックホルム (スウェーデン) 2泊
ヘーガリット合唱団と交流演奏会
- オスロ (ノルウェー) 2泊
サンコロム・アスケル合唱団と交流演奏会
- ベルゲン (ノルウェー) 1泊
- 11/16(土) 「コーラス・ライネット風」第14回定演 (野田村) 賛助出演
- 12/8(日) 岩手芸術祭出演・合唱連盟40周年記念式典
- 12/23(日) 忘年会 (鶯山荘)

混声合唱団北声会委員長 松坂 攻

常任指揮者 山田 靖了

今宵は第36回定期演奏会において下さりまして本当にありがとうございます。

再び北欧へ。行き違いがあったりして、一時はストックホルムではできないかと心配していると、2年前のルンドの合唱団がまたこちらでやりませんかと声をかけてくれたり、いろいろ紆余曲折の結果、オスロとストックホルムで現地の合唱団と交流演奏会を開催できることになりました。2年前の引き続いて、出口ユミさんとオスロのモモさんに加えて今回は出口さんの友人のストックホルムのマリアさん（彼女とは日本語でメールのやりとりができます）たちのお世話のおかげです。今回のプログラムのI、II、IIIステージは、その折り持っていく曲です。日本の合唱団の名前に恥じないようになどと大上段に構えてなどはいません。素人集団というのは肝に銘じておりますので、耐財張らない程度に頑張って、いい意味で、これが北声会だ、という味を出したいと思っています。

第IVステージは、このところ取り組んでいるモテットです。歌えば歌うほど難しさがわかって来る気がします。今回は、初めてバレストリーナに挑戦しました。

第Vステージの「時の記憶」は、歌詞を読んでお分かりになったと思いますが、それぞれが、主人公への熱い思いが伝わってきます。ハムレットとアンネと星の王子様と宮沢賢治への思いが伝えられればと思って歌います。

最後までごゆっくりお過ごしください。そして、正直なご感想、ご批判をお寄せ下さい。今後の活動に役立させていきたいと思っています。

'74年7月、山形大学の学生・教官100人とともに「コペンハーゲン世界青少年音楽祭」参加が北欧への初めての旅でした。世界二十数カ国の青少年が合唱、吹奏楽、管弦楽等に相集い、特にデンマークをはじめとする北欧の国々の透き通るような声・音色、柔らかいハーモニーに魅了されました。

'98年10月「北欧！いいですね」と交わしたなにげない会話から、多くの方々のご尽力とご支援をいただき、2000年3月の北欧演奏旅行が実現しました。スウェーデン、ノルウェーでの合唱団との交流、「心の温もり」を感じ「素朴な人柄」に触れ、「北の声」の輝き、「飾らない自然なアンサンブル」など実に沢山のことを感得してまいりました。

今回も、「前回行けなかった方々と一緒に出来なんでしょうか。もう一度行きたいですね。無理でしょうか、最後のチャンスでしょうか……。」松坂委員長さん初め役員、団員の皆さんの遠慮、度重なる討議を経て第二次北欧演奏旅行が実現しました。艱難辛苦があったはずで、感謝するばかりです。

ストックホルム、ノルウェーでの交流、しかもノルウェーのアスケー合唱団は、オーケストラもあるという。事実向こうでの合同曲（「さくらさくら」「故郷」など）を送ったところ「もっと難しい編曲を」との注文もありました。

この演奏旅行で何を得られるのか、期待と不安が交錯します。今回のメンバーは多くはありませんが、きっと素晴らしい演奏と心暖まる交流、前回にも増す大きな感動と収穫があるに違いありません。

今宵は、その下地として演奏会です。最近、周りの方々から「北声会は柔らかくなった。」と聞かされます。「人間性」なのか「音楽性」なのか、それとも「年かさ」のせいなのか……。

その「柔らかさ」を、どうか一時でも共有していただければ幸いです。



常任指揮者
山田 靖了
(筆名 靖)

【略歴】
・盛岡市出身。昭和38年山形大学特設音楽科卒業。
・大槌、花巻南、盛岡第二、宮古、一関第一、盛岡第一の各校に勤務し昨年退職。
・平成3年全日本合唱コンクール全国大会（岡山）において、奥内部の余賞、4年（仙台）銅賞（共に一関第一）、12年（郡山）銀賞（盛岡第一）を受賞。
・現在 岩手県合唱連盟副理事長、混声合唱団「北声会」、一関女声合唱団指揮者



ピアニスト
森 明美

【略歴】
・岩手県立盛岡第二高等学校卒業
・国立音楽大学音楽科ピアノ専攻卒業
・前川麻子、野呂愛子、菅野洋子氏に師事





第55回 岩手芸術祭 合唱祭 ～岩手県合唱連盟創立40周年記念式典・記念誌発刊を祝して～
2002年12月8日 岩手県民会館大ホール